

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 9日 更新

事務事業名		定額減税補足給付金支給事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	総務部	課長名	坂井 竹志
	施策	4	地域福祉の推進		所属課	総務課	担当者名	大久保 志穂
	業務分野	15	社会福祉の推進		所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1227
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 29	事業連番 11838	法令根拠	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度要綱
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 6年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 6 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (6 ~ 7 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	政府与党政策懇談会(令和5年10月26日)における総理指示及び「デフレ完全脱却のための総合経済対策」(令和5年11月2日閣議決定)を踏まえ、低所得者支援及び定額減税を補足する給付として、定額減税の実施と併せて調整給付を実施するもの。
【業務の流れ】	①対象者の抽出 ②確認書を郵送・通知 ③確認書受理・審査・決裁 ④振込手続 ⑤入金
【主な予算費目】	3-5時間外勤務手当 10-1消耗品 10-6印刷製本費 11役務費 12委託料 18-2補助金

(1)事務事業の振り返り・計画
 ①6年度事務事業の成果・実績
 給付対象者12,954人に対して、609,960千円の定額減税補足給付金(調整給付)を支払った。また、Logoフォームを活用したオンライン申請の申請率は、19.4%であった。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)
 令和7年度は、納税義務者本人及び配偶者を含めた扶養親族等の数に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年分所得税額又は令和6年度個人住民税所得割額を上回る者であって調整給付額に不足が生じる者に、不足額給付額として、給付予定。
 令和7年度は、当該事務を税務課が所管する。

③予算の主な増減の理由
 総合行政給付金システム改修に伴う業務委託料の増

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 補足給付金の申請率(給付率)	%	給付者数/給付対象者数

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	6年度	6年度	7年度	予定	見込	見込
成果指標			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)			
	ア	%			100			
	イ							
	ウ							
事業費	国庫支出金	千円					5,000	
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	繰入金	千円						
	一般財源	千円				637,643		
(A) 事業費計	千円			0	637,643	5,000		

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)
 国の制度であるため、成果向上及び事業費削減の余地なし。

(4)今後の事業の方向性
 廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)